

北海道ボート記録会におけるコロナ対策の留意事項

(北海道ボート協会)

当記録会の開催に当たり新型コロナウイルスの拡大防止のため、日本ボート協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策を伴うボート競技大会開催に関するガイドライン」を参考に次のとおり実施することとします。

1 感染予防のための実施方法の簡素化

- ・代表者会議、開閉会式は開催しません。必要な連絡事項はHP上に記載しますので確認願います。
- ・プログラムの印刷配布は行いません。組合せ等はHP上に記載しますので各自で印刷し使用してください。
- ・記録会のアナウンスは最小限度とし、記録発表等もアナウンスはせずに掲示板に結果を掲示することとします。

2 基本的なスタンス

- ・発熱(37.5度C上)、体調不良の者については大会への参加は見合わせてください。(全ての選手、コーチ、役員、記録会スタッフ(以下「参加者」という))
- ・会場ではできる限り社会的距離が確保できるように努めてください。

3 参加者の健康スクリーニング

- ・参加者は記録会開催1週間前から検温、体調チェックを各自で実施し健康管理に努めてください。
- ・参加者は各自で検温を実施した上で健康質問票に記入し、会場到着時に記録会本部に提出してください。
(検温未実施の方は本部で検温を実施します)

4 マスク等の使用

- ・参加者はマスクの着用を義務付けます。(選手がレースに参加する時を除く)
- ・マスク着用時は熱中症とならないよう健康管理に十分留意願います。
- ・アナウンスを必要とする部署(主審、放送係等)については、マスクに替えてフェイスガードを着用するものとします。

4 衛生管理

- ・本部テント内にアルコールの手指消毒剤を用意しておきます。
- ・会場の共有設備(設備、器具、テーブル、イス等(審判用具も含む))は消毒用ふき取り布で洗浄・消毒を行います。
- ・複数の人が同じものを触るような場所では、使い捨てゴム手袋を使用します。(レーンプレート(配艇係)、記録用紙の伝達(記録係、審判長、競漕委員長)等)

5 研修センターの利用について

- ・研修センター内には荷物を置かないでください。(車や屋外(テント、敷物等)で保管してください。)
- ・着替えは更衣室で行ってください。
- ・休憩は原則屋外で行ってください。(雨天時除く)